

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 1035

所管部局	教育委員会	所管課	学校教育課	担当者名	矢田 明美
事業名	学校給食管理費			事業分類	施設管理費
細事業名	学校給食事業			政策体系	143
会計	一般会計	科目	10.教育 - 6.保健 - 3.学校		

1. 事業の概要

学校給食運営委員会に関する事業。検便検査手数料。年間約190回の昼食時の給食を調理、提供する。

①給食の献立作成②調理・配送③食器等の洗浄④施設・設備等の維持管理 ※一部調理・配送等を委託。

園部町内の小学生の給食週5日、年間190日米飯給食を軸として実施。地元産の米、野菜の活用を高めつつ実施。年間約190回の昼食時の給食を調理、提供する。食中毒の予防に配慮した衛生管理を行う。

美山町内の小中学生の給食週5日、年間190日米飯給食を軸として行っている。地元産野菜の活用を高めつつ実施。

日吉町内の小学生の給食週5日、年間190日米飯給食を軸として行っている。地元産野菜の活用を高めつつ実施。

生徒の健康増進のための八木中学校ミルク給食実施。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

学校給食実施のため必要な重要事項を審議するための南丹市学校給食運営委員会の開催
 地産地消と食育の推進、給食材料の調達
 生徒の健康増進のための八木中学校ミルク給食実施

②事業を実施する必要性

学校給食の円滑な運営を図る。
 義務教育の小学校の児童に安全で安心できる給食を提供する。学校給食実施に不可欠
 八木中学校生徒の健康増進

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	176,432	169,040	169,447	172,561	172,054	179,024	179,024
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	1,853	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	92,249	0	100,985
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	176,432	169,040	169,447	80,312	172,054	78,039
職員等の従事人員	人/年	—	—		38.35			
人件費	千円	—	—		113,129			
事業費総額	千円	—	—		285,690			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

運営委員報酬	48,000円
給食従事者細菌検査委託料	1,404円
その他経費	334千円
需用費	22,017千円
役務費	1,594千円
委託料	68,647千円
使用料及び賃借料	442千円
備品購入費	5,461千円
賄材料費	94,201千円
学校牛乳代	1,089,951円

5. 事業結果の概要

南丹市学校給食運営委員会 2回開催
衛生研修会 7月開催
学校給食アレルギー研修会 8月開催
年間190回の給食を提供。
年間120回実施。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 会議の開催		
南丹市学校給食調整会議の開催（会場 南丹市役所）	概ね隔月	各調理場の取り組みの調整
南丹市学校給食運営委員会の開催（会場 南丹市役所）	平成20年8月27日	米飯給食の推進 給食負担金の引上
南丹市学校給食献立検討委員会の開催	毎月 旧町毎に開催	献立内容の検討
南丹市学校給食献立検討委員会の開催	毎月 旧町毎に開催	献立内容の検討 献立に基づき食材購入
南丹市学校給食献立検討委員会の開催	毎月 旧町毎に開催	献立内容の検討 献立に基づき食材購入

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

4つのセンターの連携、充実を図っていきながら、市民のニーズにあった中学校給食を検討していく。
安心・安全な給食の提供が図れた。
地産地消の推進、地元業者の活用に配慮しつつ、品質に留意し食材を調達した。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
4町の運営を統一化する方向で検討し、21年度から米飯回数を増やす決定をした。
- ②当該事業のアピール事項
児童・生徒の国語力向上に寄与している。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
4つのセンターの連携、充実を図っていく。